2025年度 橋渡し研究者・研究支援者 - 教育研修プログラム

低免疫原性肝臓オルガノイドの 臨床応用に向けたCMC開発



熊谷 真希 先生

大阪大学大学院医学系研究科 特任准教授 兼 Kanzo Biomedicines Japan株式会社 代表取締役

分析受託サービス会社での勤務を経て、英国バース大学で技術経営学修士を取得。以降、複数の再生医療ベンチャーにてiPS細胞や体性幹細胞を用いた再生医療等製品のCMC開発・薬事業務に従事。現在は低免疫原性iPS細胞由来肝臓オルガノイドを用いた体外循環デバイス『UTOpiAシステム』の実用化を推進している。

アカデミアの研究成果を再生医療等製品として実用化するためには、研究プロトコールのスケールアップや標準化、安全性についての規制当局との議論など、臨床応用に向けた様々なハードルが立ちはだかっています。本セミナーでは、低免疫原性iPS細胞由来肝臓オルガノイドを用いた体外循環システムのCMC開発を例に、アカデミア発シーズの社会実装に向けた取り組みをご紹介します。

【開催日時】2025年 11月 12日(水) 16:00~17:00

【開催方法】オンライン開催(Zoom)

【申込期限】2025年 11月 11日 (火)



----- 事前申込制となります -----

下記リンクもしくはQRコードより申込みフォームにアクセスし、必要事項を記入の上、 期間内にお申込みください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_j00w_3J0QgiJPPmQpWjDGQ



参加には、登録承認後にZoomから配信される承認メールが必要です。 承認メールが届かない場合は、本セミナー開始2時間前までに、 お問い合わせ先までご連絡ください。

※ 本セミナーは、【ARO協議会 PM, StM認定制度】受講単位対象セミナー(予定)です。

【主催】大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部

【共催】大阪大学大学院薬学研究科(世話分野 臨床薬理学分野)

【お問い合わせ先】大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 未来医療センター

E-mail: mtr-yakuji.course@dmi.med.osaka-u.ac.jp TEL: 06-6210-8299

